

港湾内に設置した風力発電設備と漁業の協調

<概要>

- 事業実施主体：北海道久遠郡せたな町
(北海道久遠郡せたな町)
- 発電設備：風力発電（名称：風海鳥^{かざみどり}）
発電出力 600kW風車×2基
発電電力量 362万kWh/年(H24実績)
- 建設費：7億円
- 運転開始時期：平成16年4月

<特徴>

- 日本海から吹く強い風をエネルギーとして活用するべく、せたな町が平成10年から検討を開始。
- 陸から700m離れた防波堤の内側に基礎を打ち、風車を設置しているため、騒音や羽の陰影等の問題は発生していない。
- 発電した電力は、水深11mの海底砂中に埋設された全長約1,200mの海底ケーブルを使って送電。
- 風車の基礎部分が魚礁になるなど、漁業と協調。
- 平成16年度第9回新エネ大賞「新エネルギー財団会長賞」受賞。



港湾遠望